

## 平成29年度 事業報告

平成29年度は、原爆被爆者等の健康と福祉の増進を図るため各種事業を実施し、公益財団法人として適正な法人運営に努めた。

長崎市からの指定管理業務である被爆者援護法に基づく被爆者健康診断及び在宅一人暮らしの被爆者を対象とした日常生活支援事業等を実施し、併せて長崎市及び長崎県等からの委託を受け、被爆者二世健康診断並びに健康増進法に基づくがん検診等を実施し、被爆者等の健康維持に努めた。

また、被爆者援護事業として原爆被爆者温泉保養所「新大和荘」の運営管理を行い、被爆者等の福祉の増進を図った。

事業実績は次のとおりである。

### 事業実績

#### I 公益目的事業会計

##### 1. 被爆者健康診断事業

##### (1) 被爆者健康診断

長崎市及び長崎県等の委託を受け、被爆者等の健康管理及び増進を図るため、関係機関の協力を得て、長崎市原子爆弾被爆者健康管理センター(256日)及び地区健診会場(114会場、延328日)において実施した。(長崎市指定管理業務及び長崎県等の委託業務)

##### 受診数

(単位:件)

区分		当年度(A)	前年度(B)	差引増減 (A)-(B)
一般検査		22,181	24,174	△ 1,993
がん 検 診	胃がん検診	11	15	△ 4
	肺がん検診	2,887	3,274	△ 387
	多発性骨髄腫	10,335	11,443	△ 1,108
	大腸がん検診	612	702	△ 90
	乳がん検診	425	396	29
	子宮がん検診	272	298	△ 26
	計	14,542	16,128	△ 1,586
精密検査		18,671	20,632	△ 1,961

(参考) 長崎市内の被爆者及び健康診断受診者証所持者(平成30年3月末現在)

被爆者(29,064人) 第一種(4人) 第二種(5,725人) 計(34,793人)

(2) 被爆二世健康診断

長崎市及び長崎県等の委託を受けて被爆者二世を対象に、健康診断を実施した。なお、平成28年度から従来の検査項目に多発性骨髄腫検査が追加された。(長崎市及び長崎県等の委託業務)

受診数

(単位:件)

当年度(A)	前年度(B)	差引増減 (A)-(B)
3,453	3,016	437

(3) 精神疾患に関する診断及び合併症に関する診断

長崎市の委託を受けて第二種健康診断受診者証所持者を対象に、被爆体験者精神医療受給者証の交付申請及び更新申請をするため、医療の必要性の有無について診断を実施した。

(長崎市の委託業務)

診断数

(単位:件)

当年度(A)	前年度(B)	差引増減 (A)-(B)
217	199	18

(4) 特定健康診査追加健診

長崎市の委託を受けて国民健康保険の被保険者で74歳以下の被爆者手帳、第一種及び第二種健康診断受診者証の所持者を対象に、生活習慣病の予防対策として実施した。(長崎市の委託業務)

受診数

(単位:件)

当年度(A)	前年度(B)	差引増減 (A)-(B)
2,026	2,700	△ 674

(5) 後期高齢者医療健康診査追加健診

長崎市の委託を受けて75歳以上の被爆者手帳、第一種及び第二種健康診断受診者証の所持者を対象に、生活習慣病の予防対策として実施した。(長崎市の委託業務)

受診数

(単位:件)

当年度(A)	前年度(B)	差引増減 (A)-(B)
1,082	861	221

(6) 長崎市がん検診

長崎市の委託を受けて第二種健康診断受診者証所持者及び被爆者二世を対象に、健康増進法に基づくがん検診(肺がん・大腸がん・胃がん)を実施し、また被爆者二世を対象に胃がんリスク検診を実施した。(長崎市の委託業務)

受診数

(単位:件)

区分	当年度(A)	前年度(B)	差引増減 (A)-(B)
肺がん検診	1,038	970	68
大腸がん検診	373	296	77
胃がん検診	21	16	5
胃がんリスク検診	62	39	23

(7) 被爆者等定期健康診断に伴う案内通知作成及び発送業務

長崎市の委託を受けて被爆者手帳、第一種及び第二種健康診断受診者証の所持者を対象に、定期健康診断の案内通知を作成し発送した。(長崎市指定管理業務)

発送件数

(単位:枚)

当年度(A)	前年度(B)	差引増減 (A)-(B)
63,467	68,074	△ 4,607

(8) 被爆者等健康診断個人票ファイリングデータ作成処理業務

長崎市の委託を受けて健康診断時の健康診断個人票に記載されている図及び文字的部分を保存するため、ファイリングデータの作成を行った。(長崎市指定管理業務)

処理枚数

(単位:枚)

当年度(A) (平成23年度分を処理)	前年度(B) (平成22年度分を処理)	差引増減 (A)-(B)
10,099	13,131	△ 3,032

(9) 交通手当支給事務

健康診断を受診した被爆者、第一種及び第二種健康診断受診者証所持者に、自宅との往復運賃に相当する額を支給する事務を行った。(長崎市及び長崎県の委託業務)

支給件数

(単位:件)

当年度(A)	前年度(B)	差引増減 (A)-(B)
12,948	14,267	△ 1,319

## 2. 日常生活支援事業(ふれあい昼食会)

長崎市の委託を受けて在宅一人暮らしの被爆者を対象に、被爆者のボランティアも参加して、健康の維持増進及び生きがいづくりを目的として実施した。(長崎市指定管理業務)

参加者数

(単位:延人)

区 分		当年度(A)	前年度(B)	差引増減 (A)-(B)	
健康 管理 セン ター 実 施	要援護者	登録者	49	50	△ 1
		体験参加者	5	1	4
		計	54	51	3
	調理・送迎 ボランティア	登録者	222	230	△ 8
		体験参加者	0	0	0
		計	222	230	△ 8
計 (a)		276	281	△ 5	
民間施設実施 (b)		2,627	2,632	△ 5	
合 計 (a) + (b)		2,903	2,913	△ 10	

## II 収益事業等会計

### 1. 被爆者援護事業

#### (1) 原爆被爆者温泉保養所「新大和荘」の運営管理

被爆者の健康と福祉の増進を図るため、温泉保養施設を運営した。

宿泊者数

(単位:延人)

区 分	当年度(A)	前年度(B)	差引増減 (A)-(B)
被爆者	5,794	6,948	△ 1,154
その他	4,265	4,512	△ 247
計	10,059	11,460	△ 1,401

施設利用補助件数

(単位:件)

当年度(A)	前年度(B)	差引増減 (A)-(B)
933	1,152	△ 219

### Ⅲ 法人運営

#### 1. 役員会等に関する事項

##### (1) 役員会等に関する事項

ア 平成29年第2回理事会(定時) 平成29年6月5日(金)

開催場所 長崎市茂里町2番41号 もりまちハートセンター7階「健康教育室」

決議事項

- ・平成28年度事業報告の承認について
- ・平成28年度決算の承認について
- ・平成20年第2回評議員会(定時)の開催について(決議の省略)

出席者 決議に必要な出席理事の数6名、出席6名、欠席0名  
出席監事2名、出席顧問1名

イ 平成29年第2回評議員会(決議の省略)

評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容

- ・平成28年度決算の承認について
- ・上記提案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなされる日は、平成29年6月23日とすること

評議員会の決議があったものとみなされた日

平成29年6月23日

ウ 平成30年第1回理事会(定時) 平成30年3月7日(水)

開催場所 長崎市茂里町2番41号 もりまちハートセンター7階「健康教育室」

決議事項

- ・平成30年度事業計画及び収支予算書等の承認について
- ・特定費用準備資金の積立限度額の変更について

報告事項

- ・平成29年度職務執行状況について

出席者 決議に必要な出席理事の数4名、出席5名、欠席1名  
出席監事2名、出席顧問1名

2. 役員等に関する事項 (平成30年3月31日現在)

(1) 理事 6名

役職名	氏名	備考
理事長	みね まりこ 三根 眞理子	公益財団法人長崎原子爆弾被爆者対策協議会理事長
常務理事	あおき けんぞう 青木 賢三	公益財団法人長崎原子爆弾被爆者対策協議会常務理事 兼事務局長
理事	いしい かずゆき 石井 計行	石井税理士事務所所長
	ひらの あきよし 平野 明喜	日本赤十字社長崎原爆病院院長
	まつだ じょうしゅう 松田 静宗	社会福祉法人聖家族会常務理事
	みやつ ひとし 宮津 仁志	一般財団法人長崎市野母崎振興公社理事長

(任期:選任の日から平成30年6月の定時評議員会終結の時まで)

(2) 監事 2名

役職名	氏名	備考
監事	おかむら こうじ 岡村 康司	税理士法人岡村税務会計事務所代表社員
	たていし かずひろ 立石 一弘	日本赤十字社長崎原爆病院事務部長

(任期:選任の日から平成32年6月の定時評議員会終結の時まで)

(3) 顧問 1名

役職名	氏名	備考
顧問	なかね よしぶみ 中根 允文	前公益財団法人長崎原子爆弾被爆者対策協議会理事長

(任期:選任の日から平成30年6月の定時評議員会終結の時まで)

(4) 評議員 7名

役職名	氏名	備考
評議員	うえたに 上谷 雅孝	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 展開医療科学講座放射線診断治療学分野教授
	こもり 小森 清和	一般社団法人長崎市医師会会長
	さわみず 沢水 清明	長崎県福祉保健部長
	なかがわ 中川 正仁	長崎市原爆被爆対策部長
	ふくざき 福崎 博孝	弁護士法人ふくざき法律事務所代表社員
	ふじい 藤井 卓	一般社団法人長崎市医師会副会長
	みやざき 宮崎 泰司	長崎大学原爆後障害医療研究所 原爆・ヒバクシャ医療部門血液内科学研究分野教授

(任期:選任の日から平成32年6月の定時評議員会終結の時まで)

上谷、沢水、中川、福崎、宮崎 各評議員

(任期:選任の日から平成33年6月の定時評議員会終結の時まで)

小森、藤井 各評議員

#### IV その他の活動

##### 国外の医師の受入研修への協力

長崎・ヒバクシャ医療国際協力会(ナシム)事業による国外医師の受入研修への協力を  
行った。

○平成29年7月20日 チェルノブイリ・カザフスタン関連医師 6名

## 事業報告の附属明細書

平成29年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。